

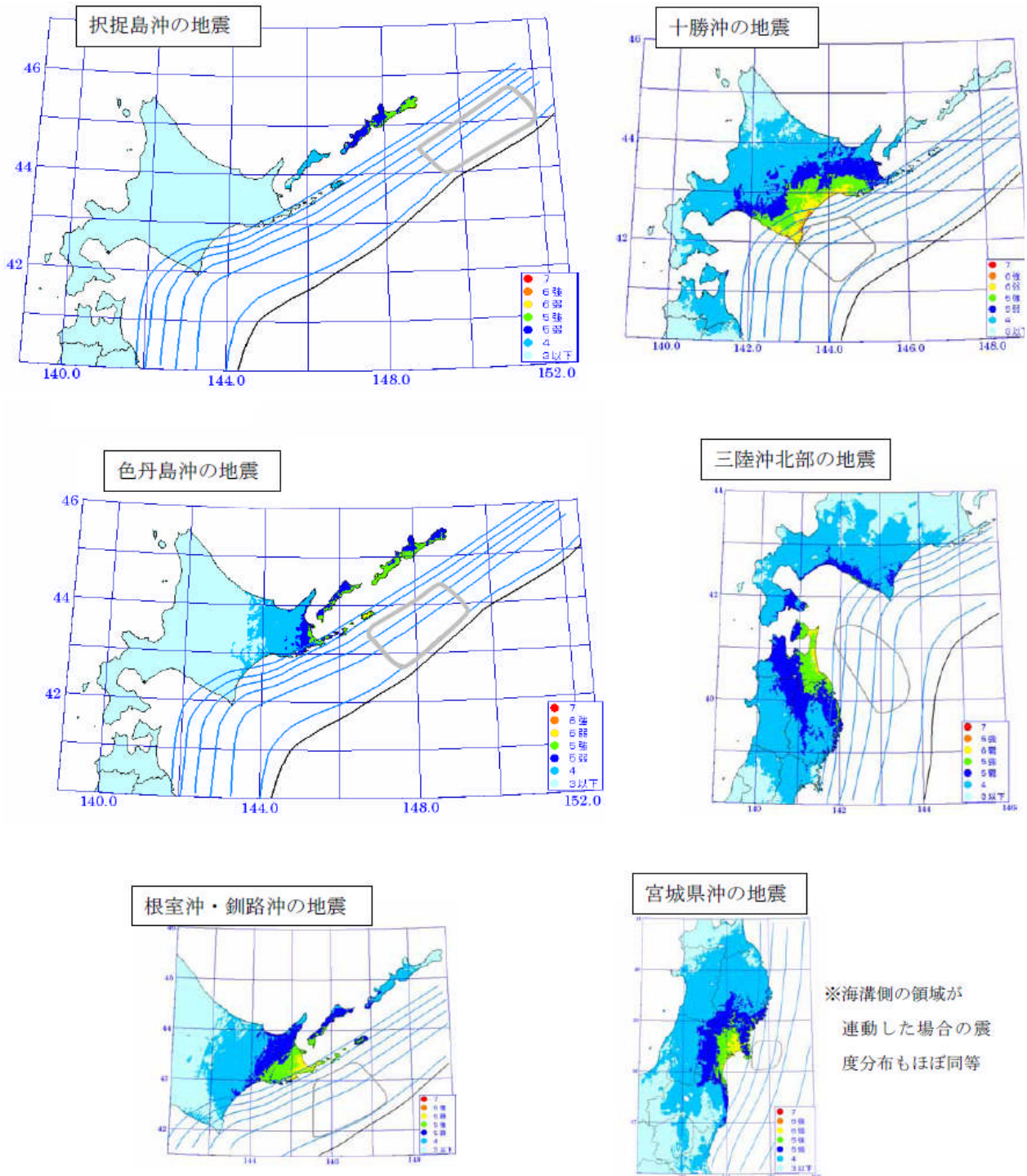
(4) 日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震

出典：日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震対策

(http://www.bousai.go.jp/jishin/chubou/taisaku_kaikou/kaikou_top.html)

①震度分布図

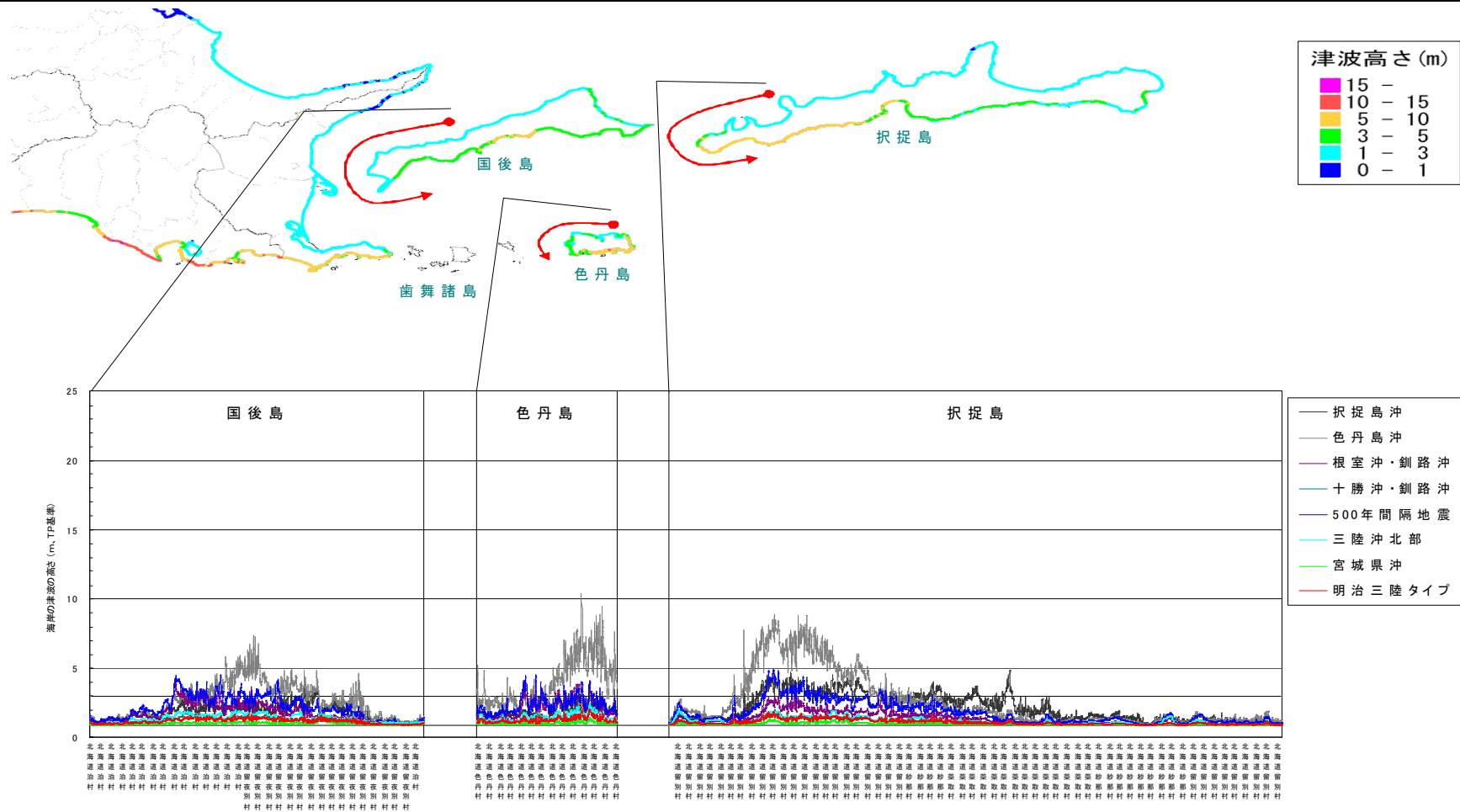
各地震の震度分布



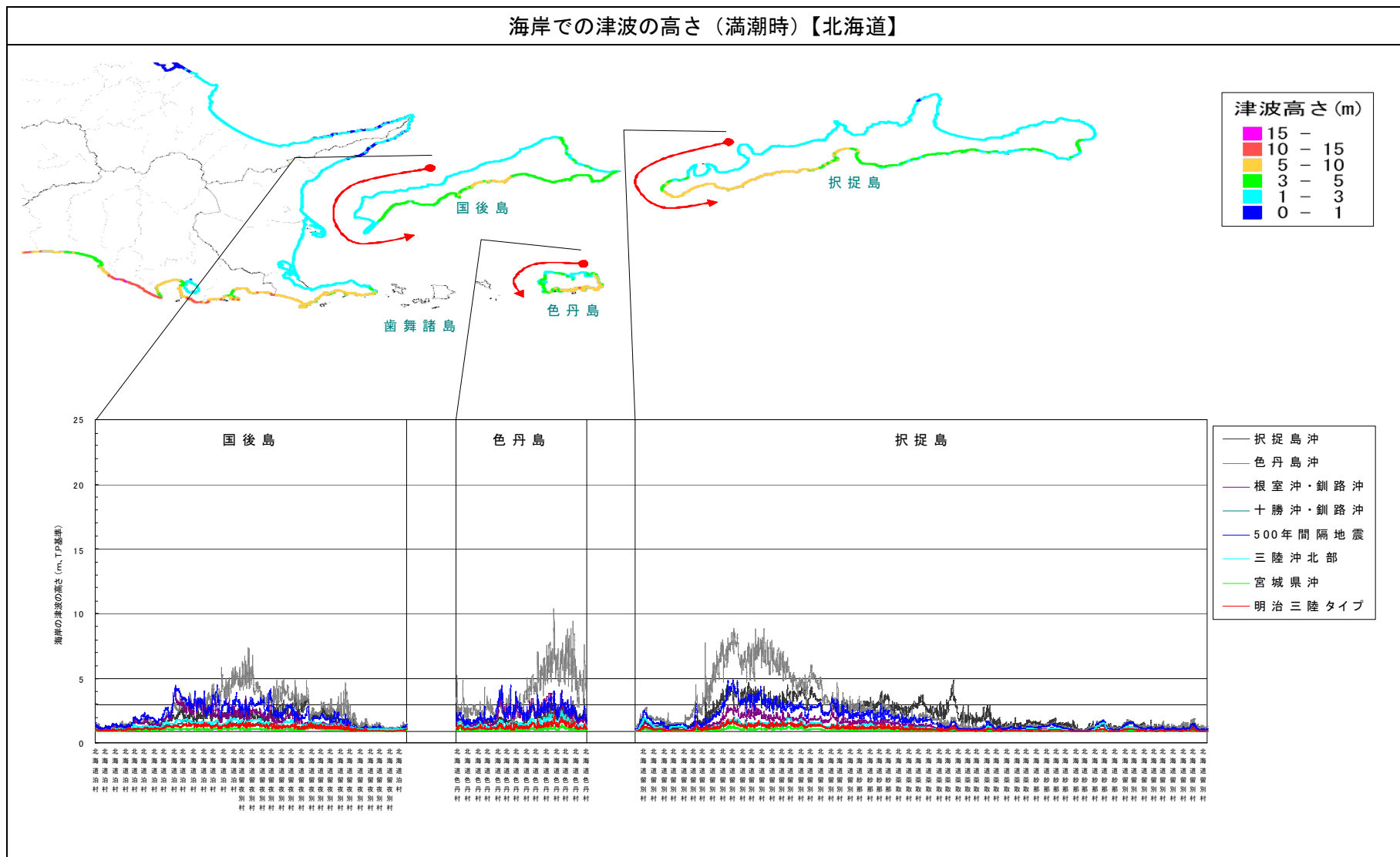
②津波高さ想定図

a. 北海道（北方四島）

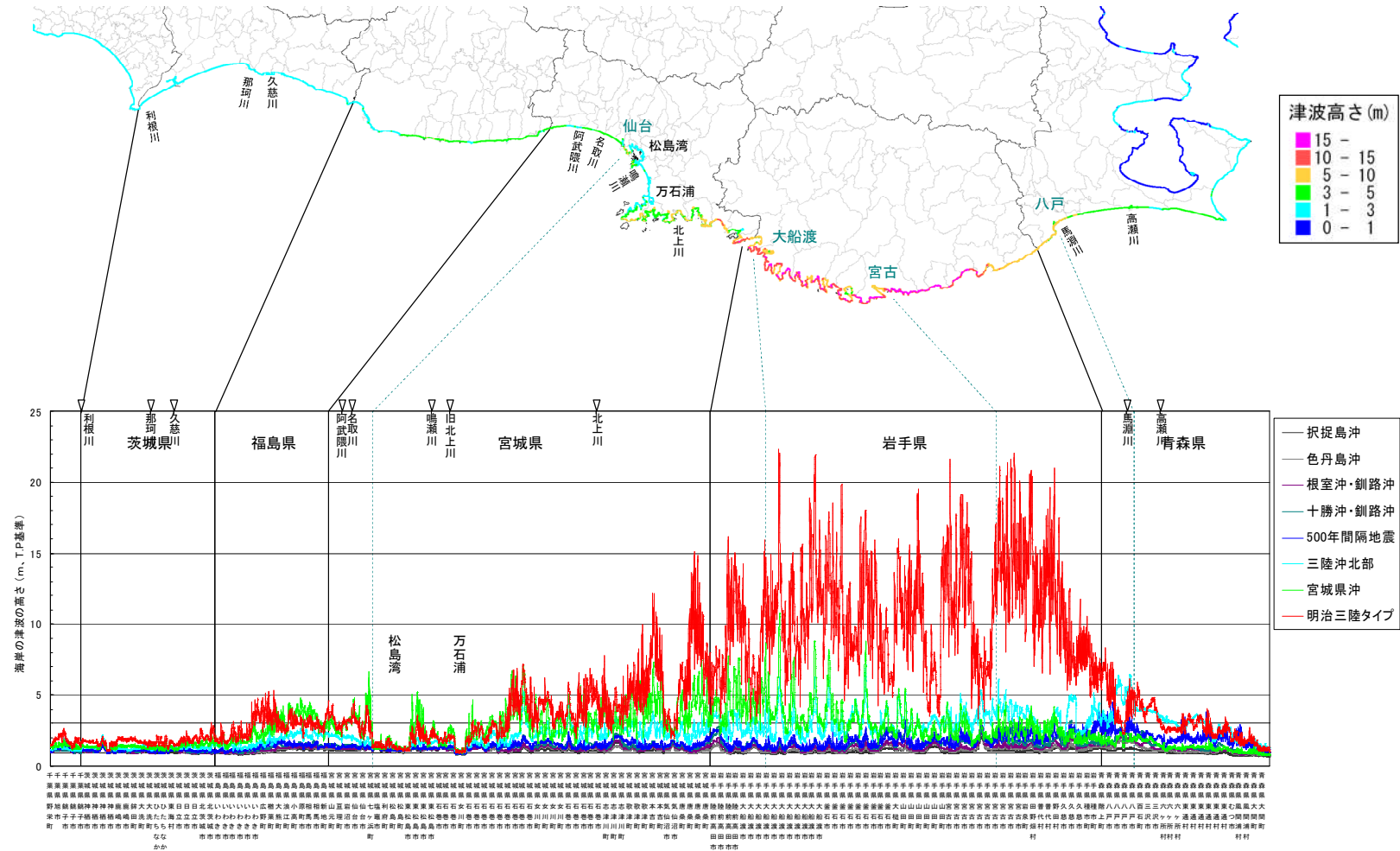
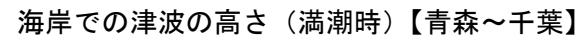
海岸での津波の高さ（満潮時）【北海道（北方四島）】



b. 北海道



C. 青森～千葉



③道県別の被害状況について

■宮城県沖の地震

a. 人的被害＜死者数（※津波は意識が低いケース）＞

・人的被害の合計は、被害が最大となる冬5時、風速15m/sのケースでは約290人であり、そのうち宮城県の被害が最も大きく、約140人である。

・冬5時

	建物倒壊	うち屋内収容物 移動・転倒	急傾斜地崩壊	津波	火災		ブロック塀等の転 倒・屋外落下物	合計	
					3m/s	15m/s		3m/s	15m/s
北海道	-	-	-	約 20	-	-	-	約 20	約 20
青森県	-	-	-	約 5	-	-	-	約 5	約 5
岩手県	-	-	約 5	約 110	-	-	-	約 110	約 110
宮城県	約 5	-	約 10	約 130	-	約 5	-	約 130	約 140
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	約 5	約 20	-	-	-	約 20	約 20
合計	約 5	-	約 10	約 280	-	約 5	-	約 290	約 290

(単位:人)

・夏12時

	建物倒壊	うち屋内収容物 移動・転倒	急傾斜地崩壊	津波	火災		ブロック塀等の転 倒・屋外落下物	合計	
					3m/s	15m/s		3m/s	15m/s
北海道	-	-	-	約 20	-	-	-	約 20	約 20
青森県	-	-	-	約 5	-	-	-	約 5	約 5
岩手県	-	-	約 5	約 110	-	-	約 5	約 110	約 110
宮城県	-	-	約 5	約 120	-	-	-	約 130	約 130
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	約 5	約 5	約 5
福島県	-	-	約 5	約 20	-	-	約 5	約 20	約 20
合計	-	-	約 10	約 270	-	-	約 5	約 280	約 280

(単位:人)

・冬18時

	建物倒壊	うち屋内収容物 移動・転倒	急傾斜地崩壊	津波	火災		ブロック塀等の転 倒・屋外落下物	合計	
					3m/s	15m/s		3m/s	15m/s
北海道	-	-	-	約 20	-	-	-	約 20	約 20
青森県	-	-	-	約 5	-	-	-	約 5	約 5
岩手県	-	-	約 5	約 100	-	-	約 5	約 110	約 110
宮城県	-	-	約 5	約 120	約 10	約 10	-	約 130	約 130
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	約 5	約 5	約 5
福島県	-	-	約 5	約 20	-	-	約 5	約 20	約 20
合計	-	-	約 10	約 260	約 10	約 10	約 5	約 280	約 290

(単位:人)

b. 建物被害＜全壊棟数＞

・建物被害（全壊棟数及び焼失棟数）の合計は、被害が最大となる冬18時、風速15m/sのケースでは約21,000棟であり、そのうち宮城県の被害が最も大きく、約19,000棟である。

・冬5時

	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					3m/s	15m/s	3m/s	15m/s
北海道	－	－	－	約 100	－	－	約 100	約 100
青森県	－	－	－	約 20	－	－	約 20	約 20
岩手県	約 5	約 80	約 20	約 1,100	－	－	約 1,200	約 1,200
宮城県	約 500	約 3,400	約 70	約 1,400	約 500	約 1,000	約 5,800	約 6,300
秋田県	－	－	－	－	－	－	－	－
山形県	－	－	－	－	－	－	－	－
福島県	－	約 100	－	約 200	－	－	約 300	約 300
合計	約 500	約 3,600	約 80	約 2,900	約 500	約 1,000	約 7,500	約 8,000

（単位：棟）

・夏12時

	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					3m/s	15m/s	3m/s	15m/s
北海道	－	－	－	約 50	－	－	約 50	約 50
青森県	－	－	－	約 20	－	－	約 20	約 20
岩手県	－	約 80	約 20	約 1,100	－	－	約 1,200	約 1,200
宮城県	約 500	約 3,400	約 70	約 1,400	－	－	約 5,300	約 5,300
秋田県	－	－	－	－	－	－	－	－
山形県	－	－	－	－	－	－	－	－
福島県	－	約 100	－	約 200	－	－	約 300	約 300
合計	約 500	約 3,600	約 80	約 2,800	－	－	約 6,900	約 6,900

（単位：棟）

・冬18時

	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					3m/s	15m/s	3m/s	15m/s
北海道	－	－	－	約 100	－	－	約 100	約 100
青森県	－	－	－	約 20	－	－	約 20	約 20
岩手県	約 5	約 80	約 20	約 1,100	－	－	約 1,200	約 1,200
宮城県	約 500	約 3,400	約 70	約 1,400	約 6,900	約 14,000	約 12,000	約 19,000
秋田県	－	－	－	－	－	－	－	－
山形県	－	－	－	－	－	－	－	－
福島県	－	約 100	－	約 200	－	－	約 300	約 300
合計	約 500	約 3,600	約 80	約 2,900	約 6,900	約 14,000	約 14,000	約 21,000

（単位：棟）

■三陸沖北部の地震

a. 人的被害＜死者数（※津波は意識が低いケース）＞

・人的被害の合計は、被害が最大となる夏12時、風速15m/sのケースでは約420人であり、そのうち岩手県の被害が最も大きく、約140人である。

・冬5時

	建物倒壊 うち屋内収容物 移動・転倒	急傾斜地崩壊	津波	火災		ブロック塀等の転倒・屋外落下物	合計	
				3m/s	15m/s		3m/s	15m/s
北海道	－	－	約 100	－	－	－	約 100	約 100
青森県	約 5	－	約 90	－	－	－	約 100	約 100
岩手県	－	－	約 140	－	－	－	約 150	約 150
宮城県	－	－	約 60	－	－	－	約 60	約 60
秋田県	－	－	－	－	－	－	－	－
山形県	－	－	－	－	－	－	－	－
福島県	－	－	約 10	－	－	－	約 10	約 10
合計	約 5	－	約 410	－	－	－	約 420	約 420

(単位:人)

・夏12時

	建物倒壊 うち屋内収容物 移動・転倒	急傾斜地崩壊	津波	火災		ブロック塀等の転倒・屋外落下物	合計	
				3m/s	15m/s		3m/s	15m/s
北海道	－	－	約 100	－	－	約 5	約 100	約 100
青森県	－	約 5	約 100	－	－	約 5	約 110	約 110
岩手県	－	約 5	約 140	－	－	－	約 140	約 140
宮城県	－	－	約 60	－	－	－	約 60	約 60
秋田県	－	－	－	－	－	－	－	－
山形県	－	－	－	－	－	－	－	－
福島県	－	－	約 10	－	－	－	約 10	約 10
合計	－	約 5	約 420	－	－	約 5	約 420	約 420

(単位:人)

・冬18時

	建物倒壊 うち屋内収容物 移動・転倒	急傾斜地崩壊	津波	火災		ブロック塀等の転倒・屋外落下物	合計	
				3m/s	15m/s		3m/s	15m/s
北海道	－	－	約 100	－	－	約 5	約 100	約 100
青森県	－	約 5	約 100	約 5	約 5	約 5	約 110	約 110
岩手県	－	約 5	約 140	－	－	－	約 140	約 140
宮城県	－	－	約 60	－	－	－	約 60	約 60
秋田県	－	－	－	－	－	－	－	－
山形県	－	－	－	－	－	－	－	－
福島県	－	－	約 10	－	－	－	約 10	約 10
合計	－	約 5	約 410	約 5	約 5	約 5	約 420	約 420

(単位:人)

b. 建物被害＜全壊棟数＞

・建物被害（全壊棟数及び焼失棟数）の合計は、被害が最大となる冬18時、風速15m/sのケースでは約8,900棟であり、そのうち岩手県の被害が最も大きく、約5,600棟である。

・冬5時

	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					3m/s	15m/s	3m/s	15m/s
北海道	-	約 60	約 5	約 800	-	-	約 900	約 900
青森県	約 100	約 800	約 10	約 500	-	-	約 1,400	約 1,400
岩手県	約 20	約 50	約 40	約 1,300	-	-	約 1,400	約 1,400
宮城県	-	-	-	約 900	-	-	約 900	約 900
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	約 70	-	-	約 70	約 70
合計	約 100	約 900	約 60	約 3,600	-	-	約 4,700	約 4,700

（単位：棟）

・夏12時

	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					3m/s	15m/s	3m/s	15m/s
北海道	-	約 60	約 5	約 700	-	-	約 800	約 800
青森県	約 60	約 800	約 10	約 500	-	-	約 1,400	約 1,400
岩手県	約 10	約 50	約 40	約 1,300	-	-	約 1,400	約 1,400
宮城県	-	-	-	約 900	-	-	約 900	約 900
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	約 70	-	-	約 70	約 70
合計	約 70	約 900	約 60	約 3,500	-	-	約 4,500	約 4,500

（単位：棟）

・冬18時

	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					3m/s	15m/s	3m/s	15m/s
北海道	-	約 60	約 5	約 800	-	-	約 900	約 900
青森県	約 100	約 800	約 10	約 500	約 2,100	約 4,200	約 3,500	約 5,600
岩手県	約 20	約 50	約 40	約 1,300	-	-	約 1,400	約 1,400
宮城県	-	-	-	約 900	-	-	約 900	約 900
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	約 70	-	-	約 70	約 70
合計	約 100	約 900	約 60	約 3,600	約 2,100	約 4,200	約 6,800	約 8,900

（単位：棟）

■十勝沖・釧路沖の地震

a. 人的被害＜死者数（※津波は意識が低いケース）＞

・人的被害の合計は、被害が最大となる冬18時、風速15m/sのケースでは約300人であり、そのうち北海道の被害が最も大きく、約230人である。

・冬5時

	建物倒壊	うち屋内収容物 移動・転倒	急傾斜地崩壊	津波	火災		ブロック塀等の転 倒・屋外落下物	合計	
					3m/s	15m/s		3m/s	15m/s
北海道	約 10	—	約 5	約 200	約 5	約 5	—	約 210	約 210
青森県	—	—	—	約 10	—	—	—	約 10	約 10
岩手県	—	—	—	約 30	—	—	—	約 30	約 30
宮城県	—	—	—	約 30	—	—	—	約 30	約 30
秋田県	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山形県	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島県	—	—	—	約 10	—	—	—	約 10	約 10
合計	約 10	—	約 5	約 270	約 5	約 5	—	約 290	約 290

（単位：人）

・夏12時

	建物倒壊	うち屋内収容物 移動・転倒	急傾斜地崩壊	津波	火災		ブロック塀等の転 倒・屋外落下物	合計	
					3m/s	15m/s		3m/s	15m/s
北海道	約 5	—	約 5	約 210	—	—	約 5	約 220	約 220
青森県	—	—	—	約 10	—	—	—	約 10	約 10
岩手県	—	—	—	約 30	—	—	—	約 30	約 30
宮城県	—	—	—	約 30	—	—	—	約 30	約 30
秋田県	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山形県	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島県	—	—	—	約 10	—	—	—	約 10	約 10
合計	約 5	—	約 5	約 280	—	—	約 5	約 290	約 290

（単位：人）

・冬18時

	建物倒壊	うち屋内収容物 移動・転倒	急傾斜地崩壊	津波	火災		ブロック塀等の転 倒・屋外落下物	合計	
					3m/s	15m/s		3m/s	15m/s
北海道	約 5	—	約 5	約 200	約 10	約 20	約 5	約 220	約 230
青森県	—	—	—	約 10	—	—	—	約 10	約 10
岩手県	—	—	—	約 30	—	—	—	約 30	約 30
宮城県	—	—	—	約 30	—	—	—	約 30	約 30
秋田県	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山形県	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島県	—	—	—	約 10	—	—	—	約 10	約 10
合計	約 5	—	約 5	約 270	約 10	約 20	約 5	約 290	約 300

（単位：人）

b. 建物被害＜全壊棟数＞

・建物被害(全壊棟数及び焼失棟数)の合計は、被害が最大となる冬18時、風速15m/sのケースでは約19,000棟であり、そのうち北海道の被害が最も大きく、約18,000棟である。

・冬5時

	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					3m/s	15m/s	3m/s	15m/s
北海道	約 1,900	約 1,300	約 30	約 1,000	約 1,200	約 2,400	約 5,400	約 6,500
青森県	－	－	－	約 30	－	－	約 30	約 30
岩手県	－	－	－	約 400	－	－	約 400	約 400
宮城県	－	－	－	約 200	－	－	約 200	約 200
秋田県	－	－	－	－	－	－	－	－
山形県	－	－	－	－	－	－	－	－
福島県	－	－	－	約 5	－	－	約 5	約 5
合計	約 1,900	約 1,300	約 30	約 1,700	約 1,200	約 2,400	約 6,100	約 7,200

(単位:棟)

・夏12時

	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					3m/s	15m/s	3m/s	15m/s
北海道	約 1,200	約 1,300	約 30	約 900	約 300	約 700	約 3,700	約 4,100
青森県	－	－	－	約 30	－	－	約 30	約 30
岩手県	－	－	－	約 400	－	－	約 400	約 400
宮城県	－	－	－	約 200	－	－	約 200	約 200
秋田県	－	－	－	－	－	－	－	－
山形県	－	－	－	－	－	－	－	－
福島県	－	－	－	約 5	－	－	約 5	約 5
合計	約 1,200	約 1,300	約 30	約 1,600	約 300	約 700	約 4,400	約 4,800

(単位:棟)

・冬18時

	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					3m/s	15m/s	3m/s	15m/s
北海道	約 1,900	約 1,300	約 30	約 1,000	約 6,900	約 14,000	約 11,000	約 18,000
青森県	－	－	－	約 30	－	－	約 30	約 30
岩手県	－	－	－	約 400	－	－	約 400	約 400
宮城県	－	－	－	約 200	－	－	約 200	約 200
秋田県	－	－	－	－	－	－	－	－
山形県	－	－	－	－	－	－	－	－
福島県	－	－	－	約 5	－	－	約 5	約 5
合計	約 1,900	約 1,300	約 30	約 1,700	約 6,900	約 14,000	約 12,000	約 19,000

(単位:棟)

■根室沖・釧路沖の地震

a. 人的被害＜死者数（※津波は意識が低いケース）＞

・人的被害の合計は、被害が最大となる夏12時、風速15m/sのケースでは約130人であり、そのうち北海道の被害が最も大きく、約70人である。

・ 冬5時

	建物倒壊	うち屋内収容物 移動・転倒	急傾斜地崩壊	津波	火災		ブロック塀等の転 倒・屋外落下物	合計	
					3m/s	15m/s		3m/s	15m/s
北海道	-	-	約 5	約 70	-	-	-	約 70	約 70
青森県	-	-	-	約 5	-	-	-	約 5	約 5
岩手県	-	-	-	約 20	-	-	-	約 20	約 20
宮城県	-	-	-	約 30	-	-	-	約 30	約 30
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	約 5	-	-	-	約 5	約 5
合計	-	-	約 5	約 120	-	-	-	約 130	約 130

（単位：人）

・ 夏12時

	建物倒壊	うち屋内収容物 移動・転倒	急傾斜地崩壊	津波	火災		ブロック塀等の転 倒・屋外落下物	合計	
					3m/s	15m/s		3m/s	15m/s
北海道	-	-	約 5	約 70	-	-	-	約 70	約 70
青森県	-	-	-	約 5	-	-	-	約 5	約 5
岩手県	-	-	-	約 20	-	-	-	約 20	約 20
宮城県	-	-	-	約 30	-	-	-	約 30	約 30
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	約 5	-	-	-	約 5	約 5
合計	-	-	約 5	約 130	-	-	-	約 130	約 130

（単位：人）

・ 冬18時

	建物倒壊	うち屋内収容物 移動・転倒	急傾斜地崩壊	津波	火災		ブロック塀等の転 倒・屋外落下物	合計	
					3m/s	15m/s		3m/s	15m/s
北海道	-	-	約 5	約 70	約 5	約 5	-	約 70	約 70
青森県	-	-	-	約 5	-	-	-	約 5	約 5
岩手県	-	-	-	約 20	-	-	-	約 20	約 20
宮城県	-	-	-	約 30	-	-	-	約 30	約 30
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	約 5	-	-	-	約 5	約 5
合計	-	-	約 5	約 120	約 5	約 5	-	約 120	約 130

（単位：人）

b. 建物被害＜全壊棟数＞

・建物被害（全壊棟数及び焼失棟数）の合計は、被害が最大となる冬18時、風速15m/sのケースでは約5,000棟であり、そのうち北海道の被害が最も大きく、約4,700棟である。

・冬5時

	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					3m/s	15m/s	3m/s	15m/s
北海道	約 10	約 700	約 5	約 800	－	－	約 1,500	約 1,500
青森県	－	－	－	約 20	－	－	約 20	約 20
岩手県	－	－	－	約 200	－	－	約 200	約 200
宮城県	－	－	－	約 100	－	－	約 100	約 100
秋田県	－	－	－	－	－	－	－	－
山形県	－	－	－	－	－	－	－	－
福島県	－	－	－	約 5	－	－	約 5	約 5
合計	約 10	約 700	約 5	約 1,200	－	－	約 1,900	約 1,900

（単位：棟）

・夏12時

	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					3m/s	15m/s	3m/s	15m/s
北海道	約 10	約 700	約 5	約 500	－	－	約 1,200	約 1,200
青森県	－	－	－	約 20	－	－	約 20	約 20
岩手県	－	－	－	約 200	－	－	約 200	約 200
宮城県	－	－	－	約 100	－	－	約 100	約 100
秋田県	－	－	－	－	－	－	－	－
山形県	－	－	－	－	－	－	－	－
福島県	－	－	－	約 5	－	－	約 5	約 5
合計	約 10	約 700	約 5	約 900	－	－	約 1,500	約 1,500

（単位：棟）

・冬18時

	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					3m/s	15m/s	3m/s	15m/s
北海道	約 10	約 700	約 5	約 800	約 1,600	約 3,200	約 3,100	約 4,700
青森県	－	－	－	約 20	－	－	約 20	約 20
岩手県	－	－	－	約 200	－	－	約 200	約 200
宮城県	－	－	－	約 100	－	－	約 100	約 100
秋田県	－	－	－	－	－	－	－	－
山形県	－	－	－	－	－	－	－	－
福島県	－	－	－	約 5	－	－	約 5	約 5
合計	約 10	約 700	約 5	約 1,200	約 1,600	約 3,200	約 3,400	約 5,000

（単位：棟）

■ 明治三陸タイプ地震

a. 人的被害＜死者数（※津波は意識が低いケース）＞

・ 冬5時

	建物倒壊 うち屋内収容物 移動・転倒	急傾斜地崩壊	津波	火災		ブロック塀等の転倒・屋外落下物	合計	
				3m/s	15m/s		3m/s	15m/s
北海道			約 90				約 90	約 90
青森県			約 30				約 30	約 30
岩手県			約 2,100				約 2,100	約 2,100
宮城県			約 360				約 360	約 360
秋田県			—				—	—
山形県			—				—	—
福島県			約 60				約 60	約 60
合計			約 2,700				約 2,700	約 2,700

（単位：人）

・ 夏12時

	建物倒壊 うち屋内収容物 移動・転倒	急傾斜地崩壊	津波	火災		ブロック塀等の転倒・屋外落下物	合計	
				3m/s	15m/s		3m/s	15m/s
北海道			約 90				約 90	約 90
青森県			約 40				約 40	約 40
岩手県			約 2,000				約 2,000	約 2,000
宮城県			約 340				約 340	約 340
秋田県			—				—	—
山形県			—				—	—
福島県			約 50				約 50	約 50
合計			約 2,600				約 2,600	約 2,600

（単位：人）

・ 冬18時

	建物倒壊 うち屋内収容物 移動・転倒	急傾斜地崩壊	津波	火災		ブロック塀等の転倒・屋外落下物	合計	
				3m/s	15m/s		3m/s	15m/s
北海道			約 90				約 90	約 90
青森県			約 30				約 30	約 30
岩手県			約 1,900				約 1,900	約 1,900
宮城県			約 320				約 320	約 320
秋田県			—				—	—
山形県			—				—	—
福島県			約 50				約 50	約 50
合計			約 2,400				約 2,400	約 2,400

（単位：人）

b. 建物被害＜全壊棟数＞

・ 冬5時

	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					3m/s	15m/s	3m/s	15m/s
北海道				約 500			約 500	約 500
青森県				約 100			約 100	約 100
岩手県				約 6,400			約 6,400	約 6,400
宮城県				約 2,000			約 2,000	約 2,000
秋田県				—			—	—
山形県				—			—	—
福島県				約 300			約 300	約 300
合計				約 9,400			約 9,400	約 9,400

（単位：棟）

・ 夏12時

	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					3m/s	15m/s	3m/s	15m/s
北海道				約 500			約 500	約 500
青森県				約 100			約 100	約 100
岩手県				約 6,400			約 6,400	約 6,400
宮城県				約 2,000			約 2,000	約 2,000
秋田県				—			—	—
山形県				—			—	—
福島県				約 300			約 300	約 300
合計				約 9,400			約 9,400	約 9,400

（単位：棟）

・ 冬18時

	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					3m/s	15m/s	3m/s	15m/s
北海道				約 500			約 500	約 500
青森県				約 100			約 100	約 100
岩手県				約 6,400			約 6,400	約 6,400
宮城県				約 2,000			約 2,000	約 2,000
秋田県				—			—	—
山形県				—			—	—
福島県				約 300			約 300	約 300
合計				約 9,400			約 9,400	約 9,400

（単位：棟）

■500 年間隔地震

a. 人的被害＜死者数（※津波は意識が低いケース）＞

・ 冬5時

	建物倒壊 うち屋内収容物 移動・転倒	急傾斜地崩壊	津波	火災		ブロック塀等の転 倒・屋外落下物	合計	
				3m/s	15m/s		3m/s	15m/s
北海道			約 690				約 690	約 690
青森県			約 20				約 20	約 20
岩手県			約 70				約 70	約 70
宮城県			約 80				約 80	約 80
秋田県			—				—	—
山形県			—				—	—
福島県			約 20				約 20	約 20
合計			約 870				約 870	約 870

(単位:人)

・ 夏12時

	建物倒壊 うち屋内収容物 移動・転倒	急傾斜地崩壊	津波	火災		ブロック塀等の転 倒・屋外落下物	合計	
				3m/s	15m/s		3m/s	15m/s
北海道			約 700				約 700	約 700
青森県			約 20				約 20	約 20
岩手県			約 70				約 70	約 70
宮城県			約 80				約 80	約 80
秋田県			—				—	—
山形県			—				—	—
福島県			約 20				約 20	約 20
合計			約 880				約 880	約 880

(単位:人)

・ 冬18時

	建物倒壊 うち屋内収容物 移動・転倒	急傾斜地崩壊	津波	火災		ブロック塀等の転 倒・屋外落下物	合計	
				3m/s	15m/s		3m/s	15m/s
北海道			約 680				約 680	約 680
青森県			約 20				約 20	約 20
岩手県			約 60				約 60	約 60
宮城県			約 70				約 70	約 70
秋田県			—				—	—
山形県			—				—	—
福島県			約 20				約 20	約 20
合計			約 850				約 850	約 850

(単位:人)

b. 建物被害＜全壊棟数＞

・ 冬5時

	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					3m/s	15m/s	3m/s	15m/s
北海道				約 4,400			約 4,400	約 4,400
青森県				約 70			約 70	約 70
岩手県				約 500			約 500	約 500
宮城県				約 500			約 500	約 500
秋田県				—			—	—
山形県				—			—	—
福島県				約 60			約 60	約 60
合計				約 5,600			約 5,600	約 5,600

(単位:棟)

・ 夏12時

	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					3m/s	15m/s	3m/s	15m/s
北海道				約 3,500			約 3,500	約 3,500
青森県				約 70			約 70	約 70
岩手県				約 500			約 500	約 500
宮城県				約 500			約 500	約 500
秋田県				—			—	—
山形県				—			—	—
福島県				約 60			約 60	約 60
合計				約 4,600			約 4,600	約 4,600

(単位:棟)

・ 冬18時

	揺れ	液状化	急傾斜地崩壊	津波	火災		合計	
					3m/s	15m/s	3m/s	15m/s
北海道				約 4,400			約 4,400	約 4,400
青森県				約 70			約 70	約 70
岩手県				約 500			約 500	約 500
宮城県				約 500			約 500	約 500
秋田県				—			—	—
山形県				—			—	—
福島県				約 60			約 60	約 60
合計				約 5,600			約 5,600	約 5,600

(単位:棟)